

玄武塾

主催:医療法人社団ひのき会証クリニックグループ
後援:あかし出版、Initium (医療デザイン)

日本での漢方の歴史は古く、室町時代に渡来し、江戸中期から日本人に合わせた一般的な治療手段ともなりました。(これを和漢薬と呼んでいます)。その後明治時代に一時国策で西洋医学中心となり漢方が否定される時期もありましたが、機能性疾患に対する漢方の有用性が見直され、そしてついに1976年に漢方エキス製剤が本格的に保険薬価収載となった歴史があります。各社から発売され、処方数も拡大し広く使われるようになり、患者さんからの漢方のニーズも高まってきており、漢方は9割を超える臨床医が使用するに至りました。私は、医師としてこの1976年から40年余り漢方診療に携わってきました。まさに日本の漢方(和漢薬)興隆期を歩んできたこととなります。

漢方医学は西洋医学とは異なった診療体系を有するため西洋医学に加えて学ぶことが必要です。そのため、私は内科学を修め、その後神経内科の専門医を取得し、並行して漢方医学の修練を積んでまいりました。私の経験をふまえ現代医療における漢方治療のあり方についての私見をみなさまにお伝えしたいと思い、日本東洋医学会専門医制度の指導医として医師、薬剤師、鍼灸師の方々に指導する機会を設け、この10年間は、私塾・青龍塾において専門医を目指す医師に漢方診療の実際について講義してきました。医療従事者の方々にもお話しする機会が多々ありましたが、単発の会では、意を尽くすには十分な時間を持つことができず、さらに私に残された時間も数えられるようになってきました。そこで、漢方に関心を持って勉強してみたいと思われる方々に私どもの考える漢方医療はどのようなものを時間をかけてレベル別に習得できるようにしたいと思い玄武塾を開設することにしました。

診療に漢方医学を取り入れることで健康・長寿に寄与することが出来るのではないかと考えます。私の持論として、東洋医学は漢方・鍼灸だけではなく、養生法として生活習慣・食と運動の面も大切であると思っております。この面からもアプローチをし随時解説していきたいと考えております。このことが従来の講座にはない特色となるものと自負しております。

檜山幸孝



檜山 幸孝

医療法人社団ひのき会
証クリニック創設者
千葉大学医学部卒
日本東洋医学会認定漢方専門医・指導医
日本神経学会認定神経内科専門医



横山 浩一

医療法人社団ひのき会
証クリニック理事長
富山医科薬科大学医学部卒
日本東洋医学会認定漢方専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医



小野 真吾

医療法人社団ひのき会
証クリニック神田院院長
弘前大学医学部卒
日本東洋医学会認定漢方専門医
日本精神神経学会専門医



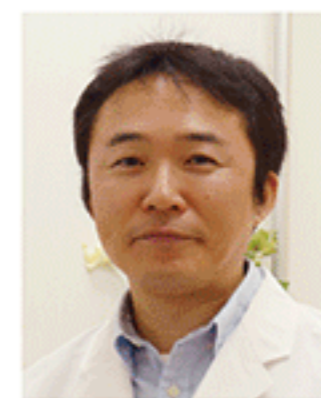
伊藤 隆

医療法人社団ひのき会
証クリニック総院長
東京女子医科大学東洋医学研究所客員教授
千葉大学医学部卒
日本東洋医学会認定漢方専門医・指導医
日本内科学会認定内科医



櫻井 裕之

杏林大学医学部薬理学教室教授
東京大学医学部卒業
日本内科学会総合内科専門医



來村 昌紀

らいむらクリニック院長
和歌山県立医科大学卒
日本東洋医学会 漢方専門医
日本脳神経外科学会脳神経外科専門医
日本頭痛学会頭痛専門医・指導医



平崎 能郎

千葉大学和漢診療学特任准教授
東京大学医学部卒
日本東洋医学会認定漢方専門医・指導医



岡本 英輝

国際医療福祉大学医学部教授
千葉大学医学部卒
日本東洋医学会認定漢方専門医
日本精神神経学会専門医・指導医



久永 明人

富山医科薬科大学医学部卒
証クリニック併設和漢診療研究所所長
日本東洋医学会認定漢方専門医
日本精神神経学会専門医

入門

中級

上級

25,000円 / 5回 (7,000円 / 1回)

2019 12/8 (日)、2020 2/16 (日)、
2020 4/19 (日)、7/12 (日)、9/13 (日)
各日 10:00 ~ 13:00

35,000円 / 5回 (8,000円 / 1回)

2019 12/8 (日)、2020 2/16 (日)、
2020 4/19 (日)、7/12 (日)、9/13 (日)
各日 14:30 ~ 17:30

40,000円 / 5 - 6回 (1回受講金額未定)

2019 10/20 (日・10:00~13:00)、
2019 12/7 (土・18:30~20:30)、
2020 3/15 (日・10:00~)、
2020 10/18 (日・10:00~)
その他の開講日程はHPにて告知

中国伝統医学入門編。漢方的な診察の仕方、方剤の導き方は勿論ですが中国伝統医学の根本的な考え方を学びます。今後漢方の知識を深めていく上で欠かせない「前提」です。

実践的な内容に入ります。冷え症や婦人科疾患など、特に漢方の強みとなる疾患を、漢方医学はどのように考えるのか、どう対応するべきなのかを学びます。

難病に漢方はどう対処するのか？エキス剤にない方剤を処方したい時？漢方を使い熟すための上級編です。

私の目指すもの

気の医学

陰陽五行

歴史

経絡

日本漢方と中医学

陰虚と陽虚 → 陰陽弁証

病因 (表裏 邪正相争) → 病邪弁証気血水

虚実 寒熱 表裏 → 八綱弁証

気血水 → 気血津液弁証

五臓 → 臟腑弁証

六経弁証 衛気営血弁証 (外感熱病弁証)

四診

治則 治法

薬理学と漢方

櫻井裕之講師

外感熱病の治療

瘀血

水の病態

呼吸器疾患

下痢・便秘

婦人科疾患

冷え症

消化器疾患

加齢性疾患

頭痛 (12/8)

来村昌紀講師

痛み

疲労倦怠

精神科の漢方 (7/12)

小野真吾講師

※入門編終了程度の知識があるものとして講義が進みます。
※日程、カリキュラムは変更になる場合があります。
※価格は税込みです。

難病性疾患

不妊 (10/20)

その他 (10/20)

がん (12/7)

平崎能郎講師

温病の日本での展開

平崎能郎講師

中国と日本の事情

平崎能郎講師

治法・薬効・薬対・類 (3/15)

併用・合方・兼用

エキス漢方を使いこなすために (3/15)

煎じ薬 (10/18)

病名漢方で使える (10/18)

補残していかなければならないもの (10/18)

※中級編終了程度の知識があるものとして講義が進みます。
※日程、カリキュラムは変更になる場合があります。
※上級編はテキスト代込みの価格です。
※価格は税込みです。

受講の流れ

料金について 受講日の1週間程度前までにHPより、受講料のお支払いをお願いいたします。シリーズ途中からの受講も可能です。また受講料金の他にテキスト代として、当日500円を申し受けます (現金のみ)。

日程について 変更がある場合は随時玄武塾HP上でお知らせいたします。

会場について 千代田区の会場です。詳細はHPをご確認ください。

ホームページ <https://www.kampo-future.com/genbu/>



※日程、カリキュラムは変更になる場合があります。
※価格は税込みです。